

質問事項

- ◆学校給食の無償化について、方針は
- ◆令和4年産飼料用米の作付け面積は、また飼料用米出荷奨励金の見直しは
- ◆農道、赤道および用排水路の整備

木村博

きむら ひろし 議員

学校給食の無償化について、方針は



問 無償化の対象と第三子以降の方針は。また、今後の対応は。

答 まず、中学校3年生を対象に給食費の無償化を実施できるよう準備を進めていきますが、段階的に実施範囲を拡大し完全無償化を目指していきたいと考えております。第三子以降の無償化については、県の学校給食費無償化に係る補助事業を活用したいとの回答をしたところですが、この事業の補助率は2分の1となっております。中学校3年生と併せて第三子以降も対象範囲とすることを見込んでいます。

問 令和4年産飼料用米の作付面積は、また飼料用米作付支援金の見直しは

問 水田における主食用米・飼料用米・転作等の面積及び割合は。

答 令和4年度の休耕等を除外した水田経営面積約7000haのうち、主食用米が4800haで69%、飼料用米が1830haで26%、ホールクoppサイレージが213haで3%、このほか加工用米、備蓄米、飼料作物等を合わせて157haで2%となっております。

問 飼料用米作付支援の近隣市町との支援金の格差は正し。

答 10a当たり1000円を追加し、昨年と同様に10a当たり8000円とする補正予算の計上を提案させていただき見直しを図ってまいります。

問 令和4年産の飼料用米等に対する国の交付金や県の補助金が減額されていますが、これについて市はどのように考えていますか。

答 市としては、次年度以降も米の需給改善を継続し農業経営の安定を図っていく必要があると考えております。そのためには、飼料用米の補助金について、国・県に対し増額を要望してまいります。

問 農道、赤道および用排水路の整備について

問 旧小川土地改良区内における、用排水路の維持管理については。

答 小川地区においては、多面的機能支払交付金の活動団体が組織されており、この活動計画範囲内にある用排水路の維持管理を支援しています。

問 農道・赤道の舗装等整備状況、また、用排水路の今後の対策は。

答 多面的機能支払交付金を活用した整備、市単独補助事業や原材料支給を活用した整備を随時実施しているところです。今後、地域の保全会などの組織において多面的機能支払交付金などを活用し、農村資源を地域ぐるみで保全する活動を支援してまいります。



香取市の今後の福祉計画は

質問事項

- ◆香取市の福祉計画
- ◆地域おこし協力隊
- ◆森林環境整備基金の活用
- ◆香取市の小規模埋め立て事業

井上徹

いのうえ とおる 議員



問 現在の介護施設等における待機者数は。

答 市内の特別養護老人ホームについては、令和4年1月1日現在、273名の待機者がおり、グループホームについても、全体的にやや不足している状況です。

問 今後、高齢化が進むにつれて介護サービスの需要は増加すると思われるが、その対策は。

答 令和6年度から始まる第9期介護保険事業計画の策定に向けて、今後、市民や事業所等へニーズ調査を行い、将来的な介護サービス料を適正に見込みながら事業を検討していきたいと考えております。

地域おこし協力隊の現状は

問 これまでの実績は。

答 令和2年4月から商工観光課において観光振興に資する隊員2名を委嘱し、企画政策課において令和3年に1名、令和4年に1名の移住定住の促進を目的とした隊員を委嘱しています。現在は、4名がそれぞれ3年以内の期間を定め、積極的な活動に従事をしていただいています。

問 協力隊の募集内容の決め方は。

答 隊員による地域活動が、地域の課題解決やさまざまなニーズに対応するため、対象事務を所掌する担当課において取り組むべき業務を検討の上、募集内容として定めています。

森林環境整備基金の活用は

問 香取市の林業の現状は。

答 市の森林面積は5115haであり、森林法に基づく民有林2830haが香取市森林整備計画の対象とされています。現在、5ha未満の小規模な森林所有者が大半であり、台風等による倒木被害にも手つかずのままの森林が散見されていることから、森林経営管理制度の活用により市内の森林整備を進めていく必要があります。また、担い手の確保が喫緊の課題となっております。

問 自伐型林業について、持続的森林経営であり、兼業もできることから幅広い就労を実現できる林業として期待されているが、市の見解は。

答 森林を集約し合理化した森林経営を行うためには、森林経営を担う林業事業者の確保、所有者の同意や境界の確定等に多くの時間を要することから、森林所有者のみならず、森林の管理を請け負い小規模な林業を行うことは、林業への参入ハードルが比較的低く、新たな担い手の確保につながると考えています。



牧野の森